

# 日本図書館情報学会会報

No. 161

2016年4月

日本図書館情報学会事務局

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1

明治大学 司書課程・司書教諭課程室内

(事務局業務に関する問合せ先)

〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22 大学生協学会支援センター内

日本図書館情報学会

E-mail : office@jslis.jp 学会ホームページ : <http://www.jslis.jp/>

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行 019店 口座番号=当座 0045759 口座名義=日本図書館情報学会

## 省察のもとに展開を目指して

会長 小田 光宏

今期役員の仕事の最終年度となる2016年度の開始にあたり、過去2年間を振り返りながら、常任理事会を代表して本学会の運営に対して考えるところを記します。ちょうど1年前の会報(No.157)において、2013年度以前に生じた運営上の諸問題への対処に関して、「終息宣言」をいたしました。ただし、これは諸問題がすべて解決され、本学会の運営が正常化したことを表明したまでであり、同じことが再び起こらないようにするための改善が必要との認識に立ち、「今後に向けて」という記事において、再発防止に対する決意を示しました。

2015年度は、この決意に基づく取り組みとして、本学会のルールを徹底して点検し、規約・規程・内規・マニュアルといった「規則類」を根本的に見直しました。これまでの「規則類」を確認すると、そもそも「規則類」がなかったり、実態と乖離した内容のものだったり、不足する内容があまりにも多かったりするなど、不備な状況が数多く見られました。担当者の恣意的な裁量が許され、極めて無駄の多い運営がなされた遠因が、確かにここにあったと受け止めています。

取り組みの成果として、規約については、2015年度の定例(通信)総会でご承認いただきました。また、理事、監事、各委員会のご協力を得て、諸規程・内規・マニュアルの改正を図り、新たに制定を進めました。現在、検討中のものもありますが、2016年度中には、最終的に10を大きく越える数の「規則類」の整備が終了する見込みです。それらは、随時、会報で案内するとともに、ホームページ上に掲載して、会員みなさまにご確認いただけるようにいたします。

一方、学会本来の活動である研究活動の支援に関しては、学会誌の定期的刊行、研究集会・研究大会の充実はもちろん、研究助成金の要件の見直しなど、図書館情報学の基盤を強化することを目指しました。また、具体的には2016年度の活動を待つことにはなりますが、学術団体が行うべき図書館情報学教育に資する事業を検討しました。

2015年度には、研究大会時に行なってきた「臨時総会」は、総会として位置づけることが難

しいとの認識から、これを取りやめ、会員のみなさまの意見を直接寄せていただき、かつ、交換していただける場として、「会員集会」を開催しました。2016年度も、これを継続する予定でおりますが、「会員集会」という機会に依らずとも、会員のみなさまからのご意見あるいはご助言をたまわれれば幸いです。常任理事会として、本学会の運営がいっそう透明なものとなるよう務める所存です。これからの1年間、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

## 2016年度日本図書館情報学会春季研究集会のご案内

会員各位

会長 小田 光宏

2016年度春季研究集会を白百合女子大学において、下記の要領で開催いたします。会員の皆様にはふるってご参加ください。参加を希望される方は、学会ウェブサイトから、所定の期日までにお申込み願います。

記

主 催：日本図書館情報学会

日 時：2016年5月28日（土）9:45～17:00

会 場：白百合女子大学 3号館

住 所：〒182-0001 東京都調布市緑ヶ丘 1-25

最寄駅：京王線仙川駅 アクセスは下記をご覧ください。

<http://www.shirayuri.ac.jp/guide/access/>

参加費：正会員 2,000円、学生会員 1,000円、非会員 3,000円

申込締切：2016年5月21日(土)

申込先：学会ウェブサイト <http://www.jslis.jp/conference/2016Spring.html> からリンクを辿るか、申し込みフォーム (<http://goo.gl/forms/ZuP5nPNkWg>) に直接、アクセスしてください。

備 考：

- (1) 宿泊について、会場校での斡旋は行いません（調布駅もしくは新宿駅近辺で手配されることをお勧めします）。
- (2) 学内の食堂、カフェテリアは専用のカードが必要かつ、当日は営業していない可能性があるため、昼食はご持参されることをお勧めします。
- (3) 当日は大学図書館見学を実施する予定です。詳細は4月30日以降に学会ウェブサイトに掲載しますので、ご確認ください。

2016年度春季研究集会 白百合女子大学) プログラム

9:45~10:00	開会式 第1会場 (R3203)	
	第1会場 (R3203)	第2会場 (R3205)
10:00~10:30	木村麻衣子(慶應義塾大学)日本の公共図書館における古典籍デジタルアーカイブの現況:ウェブサイト調査を通じて	伊川真以(筑波大学)公共図書館における音環境の実態調査:図書館利用者の館内の音に対する意識に着目して
10:30~11:00	松本直樹(大妻女子大学)池谷のぞみ(慶應義塾大学)高山智子(国立がん研究センター)田村俊作(元慶應義塾大学)がん対策における図書館サービスの位置づけ:法令および計画の策定に関わる文書の分析から	古澤智裕(筑波大学)松林麻実子(筑波大学)佐藤哲司(筑波大学)レファレンス質問の回答形態に対する一般の人々の期待
11:00~11:30	葉袋秀樹(元筑波大学)出版関係者からの複本削減等の要望に関する図書館関係者の議論の方法	谷口祥一(慶應義塾大学)実体 表現形「優先モデル再論」特定の実体を優先することの帰結とは何か
11:30~12:00	荻原幸子(専修大学)図書館行政のガバナンスの実現に向けた住民セクターのあり方:図書館づくり住民団体の現状を通して	今野創祐(同志社大学/京都大学附属図書館)東京帝国大学附属図書館「洋書著者書名目録編纂略則」における図書館用語翻訳の問題
12:00~13:15	昼休み (時間15分)	
	第1会場 (R3203)	第2会場 (R3205)
13:15~13:45	山本順一(桃山学院大学)20世紀型公共図書館から21世紀型公共図書館への変化にともなう利用者プライバシー保護のあり方の変動	河村俊太郎(愛知淑徳大学)助手からみる東京帝国大学経済学部図書室の役割
13:45~14:15	田中伸樹(桃山学院大学)仮想事例を用いたプライバシー権・名誉権侵害資料提供の法的根拠の検討	上岡真紀子(帝京大学)米国におけるビブリオグラフィックインストラクションから情報リテラシーへの転換
14:15~14:45	鈴木康平(筑波大学)学術論文に著作権は必要か?:学術論文の著作権が果たす役割	倉本恵子(東京学芸大学)1960年代~1980年代の実践からみた学校図書館における保護者による読書活動の支援
14:45~15:15	村上 孝弘(筑波大学/龍谷大学図書館)スタッフ・ディベロップメント(D)の義務化と大学図書館	米谷優子(関西大学)「学校司書」の雇用条件の現況と課題
15:15~15:30	休憩 (5分)	
15:30~16:00	榎本翔(筑波大学)大学図書館における図書館オリエンテーションが利用者にも与える影響	中西由香里(豊田市教育センター)教師と学校司書によるティームティーチングの授業「リテラチャー・サークル」の有効性
16:00~16:30	三根慎二(三重大学)上田修一(立教大学)石田栄美(九州大学)複数の大学図書館の利用データからみた大学生の入館と館外帯出の特徴	橋詰秋子(国立国会図書館)小学生用ブックリストの提供の傾向:都道府県の事例の分析
16:30~17:00	—	栗山正光(首都大学)大学図書館における電子版マンガ提供の試み:首都大学東京の事例

\* 所属の表示は、教職員 常勤/非常勤) 院生 学部生等を問わず、機関名(「大卒」等)のみとしてあります。

学会賞・論文賞・奨励賞候補の推薦募集

学会賞選考委員会

2016年度の日本図書館情報学会賞、論文賞、奨励賞の候補に関する推薦を下記のとおり、募集いたします。自薦・他薦を問いません。多くの会員からの候補の推薦をお待ちしております。

記

1. 賞の種類

- (1) 日本図書館情報学会賞 副賞 20 万円

- (2) 日本図書館情報学会論文賞 副賞 5 万円
- (3) 日本図書館情報学会奨励賞 副賞 5 万円

## 2. 選考対象

- (1) 日本図書館情報学会賞：本学会の正会員
- (2) 日本図書館情報学会論文賞：本学会の正会員・学生会員が筆頭著者である論文
- (3) 日本図書館情報学会奨励賞：本学会の正会員・学生会員（若手研究者）

## 3. 選考対象業績

- (1) 日本図書館情報学会賞：正会員によって 2014 年度もしくは 2015 年度（2014.4.1～2016.3.31）に日本語もしくは英語で発表された単著の図書および論文
- (2) 日本図書館情報学会論文賞：『日本図書館情報学会誌』第 61 巻第 2 号から第 62 巻第 1 号までに収載された、本学会正会員もしくは学生会員が筆頭著者である論文
- (3) 日本図書館情報学会奨励賞
  - a. 『日本図書館情報学会誌』第 61 巻第 2 号から第 62 巻第 1 号までに収載された、本学会正会員もしくは学生会員による単著論文
  - b. その他の研究業績については、本学会正会員により推薦されたもの

## 4. 選考

学会賞選考委員会において学会賞選考委員会内規に基づき審査し、常任理事会および理事会の承認を得て決定する。

[学会賞選考委員会内規の選考基準の部分の抜粋]

### (1) 学会賞選考基準

学会賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

- 1) 単行書として刊行された学術図書もしくは英語の査読付き学術雑誌掲載論文であること。ただし、英語の査読付き学術雑誌論文で、1 本のみで対象とすることが難しい場合、同一テーマで刊行された複数の論文を対象とすることもできる。
- 2) 単著であること
- 3) 図書館情報学分野を対象とし、一定の学術的体系性をもつ研究成果であること
- 4) 図書館情報学分野においてオリジナリティのある研究成果であること

### (2) 論文賞選考基準

論文賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

- 1) 日本図書館情報学会誌の当該年度対象の号に掲載された優れた論文であること
- 2) テーマの設定、提示された成果にオリジナリティがあること
- 3) 論文の内容、構成、表現について、論文としての完成度が高いこと

### (3) 奨励賞選考基準

奨励賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

- 1) 日本図書館情報学会誌の当該年度対象の号に掲載された若手研究者による単著論文であること
- 2) 研究テーマの設定が明確で、学術的意義があること
- 3) 研究方法、成果の提示に大きな瑕疵がないこと

4) 今後の研究の発展に期待ができること

## 5. 授賞

2016 年度研究大会時に授賞式を行う。

## 6. 応募・推薦方法

以下の事項を記載した用紙（所定の書式はないが、A4 判横書きが望ましい）を 7 月 15 日（金）までに必着で郵送ないしは電子メールにて送付すること。なお、推薦者の氏名は非公開とするが、選考過程を報告する際に、推薦理由等については一定程度言及することがあり得る。

- a. 著者名
- b. 著作名（書名，論題名等）
- c. 出版社／収録雑誌名・巻・号・頁
- d. 推薦者連絡先（メールアドレス明記）
- e. 推薦理由

## 7. 応募・推薦先

【郵送】〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45 慶應義塾大学文学部

倉田敬子気付 日本図書館情報学会 学会賞選考委員会

【メール】 senkou@jslis.jp（学会賞選考委員会）

委員会・事務局より

### 『日本図書館情報学会誌』投稿募集

『日本図書館情報学会誌』の投稿先は以下のとおりです。投稿は随時、受け付けています。投稿に際しては「投稿規程」と「執筆要綱」をご参照ください。（編集委員会）

- ・投稿先：日本図書館情報学会編集委員会 (journal@jslis.jp)
- ・『日本図書館情報学会誌』投稿規程 2013 年 8 月 31 日改訂  
[http://www.jslis.jp/journal/c\\_reg\\_130831.pdf](http://www.jslis.jp/journal/c_reg_130831.pdf)
- ・『日本図書館情報学会誌』執筆要綱 2012 年 4 月 30 日改訂  
[http://www.jslis.jp/journal/w\\_out\\_120430.pdf](http://www.jslis.jp/journal/w_out_120430.pdf)

### 視覚障害者への学会誌 PDF 版の提供について

視覚障害者の会員の方に『日本図書館情報学会誌』の PDF 版データを提供いたします。ご希望の方は、事務局 (office@jslis.jp) までメールでご連絡ください。お心当たりの方は、対象となる会員の方にお声かけいただければ幸いです。事務局より、障碍の程度をお伺いした上で、提供いたします。

（編集委員会）

### メールマガジンについて

総務委員会ではメールマガジンを随時、発行しています。掲載・講読希望の方は、総務委員会まで電子メール (somu@jslis.jp) にてご連絡ください。なお、掲載を希望する方は、PDF の添付ではなく

メール本文に掲載内容を記してお送りください。

(総務委員会)

#### 2016年度の会費納入のお願い

2016年度の会費を未納の方はすみやかに納入してください。2015年度までの会費を未納の場合は、2016年度と合わせてできるだけ早く納入してください。なお、会費を3年滞納した会員(学生会員は2年)については、その年度末(3月31日)に会員資格停止の手続きを行います。次年度から会員としての権利を失いますのでご注意ください。

また、学生会員で2016年4月から就職された方については、すみやかに会員種別の変更手続きを行ってください。会費の金額が2,000円から5,000円に変わります。適正な会費をお支払いいただきますようお願いします。(事務局)

#### 【振り込み先】

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行 019店 口座番号=当座 0045759 口座名義=日本図書館情報学会

#### 会員情報変更・退会および会員情報管理について

住所、電話番号、所属先、メールアドレス、会員種別等の変更については、学会ウェブサイトの「会員情報変更」のページ([http://www.jslis.jp/membership\\_3.html](http://www.jslis.jp/membership_3.html))から、ウェブフォームを使用するか、あるいは、「会員情報変更申請書」にご記入いただき、事務局([office@jslis.jp](mailto:office@jslis.jp))までメールでお送りください。郵送の場合は(事務局業務に関する問合せ先)の住所にお送りください。

なお、退会については特に書式はありませんので、電子メールにて、退会理由を併記のうえ、事務局([office@jslis.jp](mailto:office@jslis.jp))までご連絡ください。郵送の場合は(事務局業務に関する問合せ先)の住所にお送りください。(事務局)

## 学会受領資料

紙幅の都合により、図書のみ記載しております。(編著者名の五十音順)

- ・河村 俊太郎 著『東京帝国大学図書館：図書館システムと蔵書・部局・教員』東京大学出版会，2016
- ・齋藤 泰則 編『学習指導と学校図書館』(司書教諭テキストシリーズⅡ) 樹村房，2016
- ・田窪 直規 編著『改訂 情報資源組織論』(現代図書館情報学シリーズ9) 樹村房，2016
- ・谷口 祥一，緑川 信之 著『知識資源のメタデータ』第2版 勁草書房，2016

会員の皆さまが図書館情報学関係の著作を刊行された際には、可能であれば事務局(明治大学宛)まで1部お送りいただければ幸いです。書評対象文献の選定ならびに学会賞選考の際の参考とさせていただきます。

(事務局)